

日本の全要素生産性(TFP)の推移

- 2020年の全要素生産性上昇率は-2.0% (前年比)。
- 日本の全要素生産性上昇率は、2000年代前半になって改善。2000年代後半にはリーマン・ショックの影響などで再び落ち込んだ。
- その後、2010年代前半は+1.5%(年平均)と、2000年代前半を若干上回る水準まで回復したが、2010年代後半に再び落ち込んでいる。

